

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した場合や終末期のあり方についての取り組み、支援が十分ではない。	重度化した場合の家族への説明は行っているが、併設の特養への受け入れが難しい場合の対応、支援を考えていく。また、終末期ケアに向けて具体的に取り組む。	急変時に落ち着いた対応が出来るようにマニュアルを作成する。終末期に向けて、職員の心得等を学ぶ為、講師を招き勉強会を行う。医療機関との連携を図る。	6 か月
2	2	前年度と比べ、ボランティアの協力が減ってしまった。(絵手紙、フラワーアレンジメント、お菓子作り)	多くのボランティアの方に参加いただき、交流の場を増やす。	市町村と連携し、協力ボランティアを探す。地域の集まりにも積極的に参加し、今以上に交流を深める。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。  
 注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。